4. 基本目標に向けた事業の進捗状況

第二次町田市環境マスタープラン*の 2021 年度基本目標に向け、後期アクションプランに掲げた各事業の進捗状況を示します。

2021 年度は、2020 年度と同様に新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、取り組みの多くが例年と異なる方法での実施や、実施困難のため中止を余儀なくされる場合がありました。

4.1. 重点事業

基本目標１　地域で取り組む地球温暖化*の防止
～低炭素社会を目指すまちづくり～

●重点事業 1「わたしのエコ宣言」による家庭での取り組み支援

事業概要	市民に、地球温暖化防止のために日常生活の中で行う取り組みを宣言してもらい、参加状況から二酸化炭素*削減の合計量をホームページで公表し、参加者が効果を実感することにより更なる環境配慮*行動の推進につなげます。		
2021 年度実施内容	● みどりのカーテン*事業の PR イベントや、その他のイベント・講演会の開催の際に、併せて「わたしのエコ宣言」参加者を募りました。		
目標	わたしのエコ宣言参加者の増加	目標値	10,000 人
基準年度値	-	現状値	9,337 人
関係課	環境・自然共生課	進捗度	★★★★☆

●重点事業2　みどりのカーテン等の積極的な導入

事業概要	市民団体等と協働で、公共施設への緑のカーテン普及を図るとともに、家庭における緑のカーテン普及を推進します。		
2021 年度実施内容	● 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市民向けのゴーヤの苗の配布は、人数や苗数を制限し、日程を分散して実施しました。 ● 市民団体や私立保育園などに対しては配達するなど、できるだけ苗の配布数を増やすための工夫を施し実施しました。		
目標	① 公共施設参加数の増加 ② 市民向け苗の配布数の増加	目標値	① 300 施設 ② 10,000 苗
基準年度値	① 45 施設（2015 年度） ② 8,000 苗（2015 年度）	現状値	① 264 施設 ② 4,866 苗
関係課	環境・自然共生課	進捗度	★★★☆☆

●重点事業3　歩道の透水性舗装*の整備

事業概要	雨水を浸透させることで地下水を保全し水循環の健全化を図るため、道路の新設や改良工事時に歩道の透水性舗装の整備を進めます。		
2021 年度実施内容	● 忠生 717 号外１路線道路改良工事にて、透水性舗装 804 ㎡の整備を行いました。		
目標	透水性舗装面積の増加	目標値	34,240 ㎡
基準年度値	25,958 ㎡（2015 年度）	現状値	35,904 ㎡
関係課	道路整備課	進捗度	★★★★★

※「目標値」「基準年度値」について
特に年度標記がない限り、「目標値」は 2021 年度、「基準年度値」は 2015 年度の値。
※「進捗度」について（★の数について）
★☆☆☆☆　0・10%　　★★☆☆☆　20・30%　　★★★☆☆　40・50・60%
★★★★☆　70・80・90%　　★★★★★　達成

●重点事業4　路線バス利用環境整備

事業概要	公共交通利用を促進するため、バス路線網再編についてバス事業者及び関係機関との協議・調整を行い、路線バスの乗り継ぎ拠点を整備し、乗り継ぎ拠点を活用したバス路線網の再編を行います。		
2021 年度 実施内容	● 多摩都市モノレール延伸を見据えた段階的なバス路線網再編に向け、都市計画道路 3・3・36 号線開通後の小山田方面から町田駅への急行バス運行について、道路管理者、警視庁及びバス事業者と調整を行い、新たなバス停留所位置の選定を行いました。		
目標	既存バス停を活用した乗り継ぎ拠点の整備完了	目標値	既存バス停を活用した乗り継ぎ拠点の整備完了
基準年度値	協議開始	現状値	新たなバス停留所位置の選定
関係課	交通事業推進課	進捗度	★★★☆☆

●重点事業5　水素ステーション*の誘致

事業概要	燃料電池*自動車普及のため、水素ステーションの市内誘致に向けた取り組みを進めます。		
2021 年度 実施内容	● 他市先行事例の研究、誘致候補地の検討等、水素ステーションの誘致に努めましたが、誘致に至りませんでした。		
目標	水素ステーションの誘致	目標値	定置式または移動式１施設
基準年度値	-	現状値	誘致活動中
関係課	環境・自然共生課	進捗度	★☆☆☆☆

●重点事業6　エコドライブ*の周知、普及・啓発の実施

事業概要	市域全体の温室効果ガス*排出量の多くを占める自動車からの排出削減のため、エコドライブの周知、普及・啓発を行い、エコドライブを推進します。		
2021 年度 実施内容	● 「3R ひろば」等のイベント出展時にエコドライブガイドやエコドライブステッカーの配布を行い、普及啓発を行いました。 ● エコ宣言事業者である FC 町田ゼルビアと協働で、新たなデザインのエコドライブステッカーを作成しエコドライブの普及啓発に努めました。		
目標	エコドライブ実践者の割合の増加	目標値	エコドライブ実践者の割合 2015 年度比 10 ポイント増
基準年度値	42.8%（2015 年度）	現状値	46.8%
関係課	環境・自然共生課	進捗度	★★★☆☆

●重点事業7　特別緑地保全地区等の指定拡大

事業概要	二酸化炭素*の吸収源*としてみどりを確保するため、特別緑地保全地区等の指定拡大を目指します。		
2021 年度 実施内容	● 2021 年度は、特別緑地保全地区の用地取得と新規指定はありませんでした。		
目標	特別緑地保全地区の面積の増加	目標値	46.0ha（2021 年度）
基準年度値	43.0ha（2015 年度）	現状値	47.5ha
関係課	公園緑地課	進捗度	★★★★★

基本目標２　自然環境と歴史的文化的環境*の保全 ～水とみどりと生き物を守り育むまちづくり～

●重点事業8　都市計画公園の用地取得・整備

事業概要	市内のみどりの拠点となる都市公園として、町田薬師池公園四季彩の杜　西園・北園、野津田公園、芹ヶ谷公園の整備を進めます。		
2021 年度実施内容	● 野津田公園拡張区域の多目的グラウンドの整備工事が完了しました。 ● 陸上競技場観客席の増設工事が完了しました。		
目標	① 町田薬師池公園四季彩の杜 西園・北園の整備完了 ② 野津田公園、芹ヶ谷公園の一部整備完了	目標値	① 町田薬師池公園四季彩の杜 整備完了、西園（2019 年度）、北園（2028 年度） ※周辺施設を含めた新たな事業展開の検討のため、北園の整備目標年度を修正（当初目標は 2021 年度） ② 野津田公園拡張区域（2021 年度）、芹ヶ谷公園（2019 年度）一部整備完了
基準年度値	-	現状値	① 整備完了（西園） ② 野津田公園拡張区域多目的グラウンド整備工事完了・陸上競技場観客席増設工事完了
関係課	公園緑地課	進捗度	★★★★★

●重点事業9　水辺の魅力の発信

事業概要	市民の水辺に対する関心を高め、水辺の保全・活用を進めるため、水辺の魅力について情報発信を行います。		
2021 年度実施内容	【環境・自然共生課】 ● 薬師池公園でザリガニ釣りを実施し、事業の情報を発信しました。 ● 市内の湧水２か所を現地確認し、ホームページで紹介しました。 ● スマホアプリを使った生きもの調査で投稿のあった水辺のカワセミなどをホームページで紹介しました。 【公園緑地課】 ● 市民に向けて自然観察会（植物、昆虫、野鳥）を行いました。		
目標	情報発信回数の増加	目標値	20 回
基準年度値	-	現状値	【環境・自然共生課】20 回 【公園緑地課】９回
関係課	環境・自然共生課、公園緑地課	進捗度	★★★★★

●重点事業10　生物多様性*情報拠点機能の構築･充実

事業概要	町田市の生物多様性に関する情報や資料の収集・発信の拠点（生物多様性センター）の機能整備・充実を図ります。		
2021 年度実施内容	● アプリによる情報収集（1,496 件）を行い、集めた情報をホームページに掲載し、40 回更新しました。 ● 2022 年４月の公開に向けて、収集した写真をまとめた冊子「まちだ生きものアルバム」を編集しました。 ● ホームページ上の外来種*情報の追加など、「町田の生物多様性のページ」の充実を図りました。 ● アプリと連動した企画「ビオトープ*と生きもの探しキャンペーン」を実施しました。 ● 市内５か所の公園に設置した生物多様性情報を提供する拠点「生きもの情報コーナー」で、生きもの探しマップや生きもの動画のチラシ、市内活動団体のチラシなど様々な情報を発信し、4,158 枚のチラシを配布しました。		
目標	生物多様性情報拠点機能の整備・充実	目標値	生物多様性情報拠点機能の整備・充実
基準年度値	内容、方向性の検討（2015 年度）	現状値	生物多様性情報拠点機能の整備・充実
関係課	環境・自然共生課	進捗度	★★★★★

●重点事業11　北部丘陵の整備

事業概要	北部丘陵が持つ資産を磨き、地域の価値を高めるため、手入れの届かない山林を再生保全し、持続性のある仕組みをつくり、さらなる環境整備等を行います。		
2021 年度実施内容	● 小野路エリアにおいて竹を活用した事業、小山田エリアにおいて自転車などアウトドアをテーマとした事業を実施しました。この結果、事業の実効性が確認できたことから、2022 年度も引き続き取り組みを進めることにしました。 ● 小野路エリアおよび小山田エリアにおいて、２つの団体と協定を締結し、未利用の山林約 3.5ha の活用を図りました。 ● 既存の活動団体に国の交付金の制度を紹介し、約 0.3ha の活用面積の拡大につなげました。		
目標	新たな取り組みにより維持管理や活用が図られた山林等の面積の増加	目標値	5,000 ㎡
基準年度値	-	現状値	66,011 ㎡
関係課	農業振興課	進捗度	★★★★★

●重点事業12　遊休農地のあっせん

事業概要	休耕している農地を耕作希望者にあっせんすることで遊休農地の活用を図り、農業振興を行います。		
2021 年度 実施内容	● 農地バンク公開を実施し、2022 年４月１日付けの農地の貸借が４件成立しました。 ● 意欲的な農業者等が遊休農地を積極的に引き受けて農地の有効利用を行う取り組みを後押しするため、町田市農地再生事業を実施し、１件の農地整備の経費を補助しました。 ● 青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図ることを目的として、経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して町田市農業次世代人材投資資金（旧名：青年就農給付金）を４件交付しました。		
目標	農地あっせん面積の増加	目標値	20.0ha
基準年度値	14.3ha（2015 年度）	現状値	18.1ha
関係課	農業振興課	進捗度	★★★☆☆

●重点事業13　観光交流拠点を活用したイベントの実施

事業概要	観光交流拠点で実施するイベントを通じて、地域の歴史・自然・文化を情報発信するとともに、次世代への継承に寄与します。		
2021 年度 実施内容	● 「しいたけ植菌体験教室」等の町田市の歴史・自然・文化を体験できるイベントを 27 回実施しました。実施したイベントは参加者募集を開始して間もなく定員に達するなど、コロナ禍における里山*で過ごすニーズの高まりが見られました。		
目標	小野路宿里山交流館での自然や歴史・文化に関するイベント実施回数の増加	目標値	40 回／年
基準年度値	32 回（2015 年度）	現状値	27 回／年
関係課	観光まちづくり課	進捗度	★☆☆☆☆

基本目標３　持続可能*な循環型社会*の構築
～ごみを減らし資源を有効活用するまちづくり～

基本目標３は、分野別個別計画「町田市一般廃棄物資源化基本計画」と整合を図っています。「町田市一般廃棄物資源化基本計画」の計画期間が 2020 年度までだったことから、基本目標３についても 2020 年度までで計画期間終了としています。なお、基本目標３で掲載していた取組等については、2021 年度は「第２次町田市一般廃棄物資源化基本計画」のもと取組を実施しています。

●重点事業14　情報発信拠点としてのリサイクル*広場の活用　2020 年度計画期間終了
●重点事業15　ごみ減量に関する出前講座の充実　2020 年度計画期間終了
●重点事業16　食品ロス*の啓発等、各種キャンペーンの実施　2020 年度計画期間終了
●重点事業17　事業所向け情報提供の実施　2020 年度計画期間終了
●重点事業18　生ごみ処理機の導入促進　2020 年度計画期間終了
●重点事業19　ごみ・資源の新たな効果的な収集方法の検討　2020 年度計画期間終了
●重点事業20　熱回収施設等の整備　2020 年度計画期間終了
●重点事業21　資源ごみ処理施設の整備　2020 年度計画期間終了

基本目標４　良好な生活環境の創造
～安全で快適な暮らしを実現するまちづくり～

●重点事業22　自転車利用環境の整備

事業概要	大気汚染物質を排出しない自転車の利用を進めるため、自転車走行空間の整備を進めます。		
2021 年度実施内容	【道路政策課】 ● 次期整備箇所である町田 437・忠生 1300 号線について、警視庁協議を行いました。 【道路整備課】 ● 町田 623（消防署前）道路で自転車レーンの詳細設計を完了しました。		
目標	自転車走行空間整備延長	目標値	3.03km
基準年度値	1.37km（2016 年度）	現状値	3.26km
関係課	道路政策課、道路整備課	進捗度	★★★★★

●重点事業23　下水道未整備箇所の汚水管整備の推進

事業概要	汚水を適正に処理し、河川水質の向上を図るため、下水道未整備箇所の下水道の整備を推進します。		
2021 年度実施内容	● 公共下水道真光寺町汚水枝線工事その３ほか６案件の枝線工事を実施しました。		
目標	下水道人口普及率の増加	目標値	99.0%
基準年度値	98.5%（2015 年度）	現状値	98.9%
関係課	下水道整備課	進捗度	★★★★☆

●重点事業24　下水処理水の水質向上

事業概要	下水処理場（鶴見川クリーンセンター）への高度処理施設の増設により、下水処理水の水質向上を図ります。		
2021 年度実施内容	● 鶴見川クリーンセンターで稼働している高度処理施設について、運転管理を適切に行うことで、窒素含有量とりん含有量を低い値に保ち、安定して稼働することを確認しました。 ● 成瀬クリーンセンターにおける高度処理技術に関する研究（B－DASH 事業）は、2020 年度で実証研究期間が終了し、自主研究期間に移行しました。自主研究項目を設定し、スケジュールを決定しました。設定項目のうちコスト削減および更なる性能向上を目指した研究に着手しました。		
目標	高度処理化率の増加（準高度処理を含む）	目標値	20.6%
基準年度値	9.8%（2015 年度）	現状値	30.0%
関係課	水再生センター	進捗度	★★★★★

●重点事業25　有害化学物質*の適正管理・処理の指導

事業概要	有害物質使用特定事業場からの土壌・地下水汚染を未然に防止するため、継続的に指導を行い、事業者の適正な有害物質の管理・使用を促します。		
2021 年度 実施内容	● 2020 年度までの立入指導結果及び東京都の化学物質適正管理指針改正等を踏まえ、5月に立入計画を立案しました。 ● 立入計画に沿って、対象事業場のうち合計 21 件の事業場に対し立入を行い、有害物質を使用している設備の構造基準や使用方法、必要となる届出等について指導をしました。 ● 適正管理の対象となっている事業場については、化学物質の使用状況や水害発生時の流出防止対策などについて現地確認を行い、指針改正の周知と管理方法書の作成等を指導しました。		
目標	全対象事業場 57 か所（2016 年 3 月 31 日時点）への継続監視	目標値	20 件／年
基準年度値	-	現状値	21 件／年
関係課	環境保全課	進捗度	★★★★★

●重点事業26　生活風景宣言等による良好な景観づくり

事業概要	景観という言葉の浸透を目指し、身近な取り組みで「まちの美化」につながる取り組みを宣言してもらう「生活風景宣言」を制度として推進していきます。意識の高まりに合わせて、景観協定の締結や地域景観資源の登録につなげていきます。		
2021 年度 実施内容	● 「生活風景宣言」の新規登録はありませんでした。 ● 町田市景観計画評価検証作業を実施し、現状の課題、今後に向けた取り組みについて検討し、報告書にまとめました。		
目標	「生活風景宣言」件数の増加	目標値	5 件（2020 年度）
基準年度値	-	現状値	0 件
関係課	地区街づくり課	進捗度	★☆☆☆☆

基本目標５　環境に配慮した生活スタイルの定着
～学び・協働で進めるまちづくり～

●重点事業27　環境副読本を活用した環境学習*の実施

事業概要	市内公立小学校の授業や自宅学習で「環境副読本」を活用し、環境問題への意識を高めるとともに、町田市の環境についても考える機会を提供します。		
2021 年度実施内容	● 12 月に活用状況を確認するアンケートを実施しました。その結果を受け、2月に校長会で現状や活用事例を紹介しました。		
目標	環境副読本の市内公立全小学校での活用	目標値	市内公立全小学校　42 校
基準年度値	－	現状値	市内公立全小学校　41 校
関係課	指導課、環境政策課	進捗度	★★★★☆

●重点事業28　子ども向け環境講座のプログラムの企画・実施

事業概要	子どもへの環境学習を進めるため、環境に関する実験や体験を重視した子ども向け環境講座のプログラムを企画・実施し、学習機会の充実を図ります。		
2021 年度実施内容	● 学校ビオトープ*を活用した出前授業を３回、薬師池公園での野外イベント「ザリガニ釣り」を１回、相原中央公園での里山*学習イベントを１回、子ども向け動画の作成と動画を活用した普及啓発、燃料電池*自動車を活用した水素環境学習を３回行いました。以上の企画を実施し、子どもへの学習機会の充実を図りました。		
目標	新たなプログラムの企画・実施による環境学習の充実	目標値	新たなプログラムの企画・実施による環境学習の充実
基準年度値	既存プログラムの改善 新規プログラムの実施（2015 年度）	現状値	新たなプログラムの企画・実施による環境学習の充実
関係課	環境・自然共生課	進捗度	★★★★★

●重点事業29　まちだエコ宣言制度の推進

事業概要	事業者と市の協働による環境配慮*活動の推進に向け、自主的に環境配慮活動（エコ活動）を行っている事業者がその取り組み内容を宣言（エコ宣言）し、市に登録します。市は、その取り組み内容を市民や他の事業者に広く PR し、更なる環境配慮型の事業活動及び消費活動を促進します。		
2021 年度実施内容	● 環境広報紙「ECO まちだ」で参加登録事業者の環境配慮活動等を紹介しました。 ● 「町田市環境白書*2021　活動報告」で事業者の取り組みの様子を紹介しました。 ● エコドライブ*ステッカーの作成や、事業者の商品を環境イベントの景品として採用し、参加登録事業者との協働を進めました。		
目標	まちだエコ宣言制度への参加事業者数の増加	目標値	100 店・事業所
基準年度値	67 店・事業所（2015 年度）	現状値	105 店・事業所
関係課	環境・自然共生課	進捗度	★★★★★

●重点事業30　ホームページの充実による情報集約･発信

事業概要	町田市ホームページに作成した「エコページ」を活用し環境情報の収集・発信を強化します。また、分野別・年代別など、わかりやすい情報発信を行います。		
2021 年度実施内容	● Instagram、Twitter を活用し、他課との連携を深めながら情報発信を行いました。（2021 年度は、Instagram のフォロワー数 592、いいね！数 1,992、投稿回数 60。Twitter のフォロワー数 444、投稿回数 62。）		
目標	①　エコページへのアクセス数の増加 ②　分野別・年代別環境学習*一覧の作成	目標値	①　8,000 件 ②　環境学習一覧の作成（2018 年度）
基準年度値	①　3,987 件（2015 年度） ②　ー	現状値	①　4,975 件（2,983 件） ※SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス=Social Networking Service）の「いいね！」の数を含む。（）内はエコページのアクセス数のみ。 ②　作成済み
関係課	環境政策課	進捗度	★★☆☆☆

●重点事業31　ごみ減量サポーターの地域活動支援　　2020 年度計画期間終了

4.2. その他の施策

基本目標１ **地域で取り組む地球温暖化*の防止**
～低炭素社会を目指すまちづくり～

（１）地球温暖化防止の意識の浸透を図り、取り組みを促します

取り組み項目	2021 年度実施内容			
①　地球温暖化対策の取り組みの情報を分かりやすく発信します				
パンフレットの配布、ホームページ等による地球温暖化対策の取り組みや助成制度等の情報提供	◆　エコドライブ*マップの配布促進やホームページ情報の更新を適宜行いました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
地球温暖化対策の具体的な取り組みの周知	◆　「わたしのエコ宣言」への参加促進を進め、1,147 名に宣言をしていただきました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
②　温室効果ガス*排出量やエネルギー使用量の「見える化」を進めます				
市の施設からの温室効果ガス排出量、エネルギー使用量の公表	◆　市役所及び市域全体の温室効果ガス排出量を取りまとめ、「町田市環境白書*2021」とホームページで公表しました。			
	関係課	環境政策課	評価	○
家庭でのエネルギー使用量を測定するための「省エネナビ*」等の貸し出しの実施	◆　「ECO まちだ」に省エネナビ及びエコワット*の紹介を掲載し、18 名に利用いただきました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
エネルギー使用測定のためのツールやアプリに関する情報の収集･提供	◆　最新の省エネナビ、エコワットの情報収集を行いました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
③　地域や市民の地球温暖化対策の取り組みを促進するための仕組みを運用します				
→重点事業１（「わたしのエコ宣言」による家庭での取り組み支援）　P34 参照				

※「評価」について
◎：予定以上に実施できた　　○：予定通りに実施できた　　△：あまり予定通りに実施できなかった
×：まったく予定通りに実施できなかった　－：取り組みなし（目標達成済み又は終了した事業）

（2）持続可能*なエネルギー利用への転換を図ります

<table>
<tr><th>取り組み項目</th><th colspan="4">2021 年度実施内容</th></tr>
<tr><td colspan="5">① 公共施設における取り組みを進めます</td></tr>
<tr><td rowspan="4">公共施設への
再生可能エネルギー*・省エネ機器の導入推進</td><td colspan="4">◆ 照明設備及び空調設備の機器について、省エネルギー機器の導入を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>営繕課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="4">◆ 小学校 30 校、中学校 1 校の体育館照明の LED*化を行いました。
◆ 町田第一中学校に太陽光発電*設備を設置しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>施設課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ごみの資源化施設への再生可能エネルギーの導入推進</td><td colspan="4">◆ 具体的な取り組みはありませんでした。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>循環型施設整備課</td><td>評価</td><td>×</td></tr>
<tr><td rowspan="2">未利用エネルギーの活用</td><td colspan="4">◆ 日本下水道事業団と協定締結し、焼却炉の排ガスエネルギーを利用し、省エネルギー性能に優れた過給式燃焼炉の実施設計(設計-施工一括発注方式）に着手しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>水再生センター</td><td>評価</td><td>△</td></tr>
<tr><td rowspan="4">街路灯・園内灯の省エネ化</td><td colspan="4">◆ 2020 年度で街路灯の LED 化工事は完了しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>道路維持課</td><td>評価</td><td>―</td></tr>
<tr><td colspan="4">◆ 2020 年度で公園の園内灯の LED 化工事は完了しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>公園緑地課</td><td>評価</td><td>―</td></tr>
<tr><td rowspan="2">市庁舎の屋上緑化*・壁面緑化</td><td colspan="4">◆ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響でボランティア活動は中止しましたが、夏場の水まきは学生サポーター、その他維持管理は支援事業者が行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>市有財産活用課</td><td>評価</td><td>△</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業２（みどりのカーテン*等の積極的な導入） P34 参照</td></tr>
<tr><td colspan="5">② 家庭における取り組みを促進します</td></tr>
<tr><td rowspan="2">市民を対象とした住宅用太陽光発電システムをはじめとする省エネ機器の情報提供による普及促進</td><td colspan="4">◆ 東京都による支援事業（東京ゼロエミポイント*）について、ホームページを通じて普及促進を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境・自然共生課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">家庭への省エネ機器等の導入支援の検討、情報提供</td><td colspan="4">◆ 東京都発行の家庭の省エネハンドブックを窓口配布することで普及促進を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境・自然共生課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業２（みどりのカーテン等の積極的な導入） P34 参照</td></tr>
</table>

取り組み項目	2021 年度実施内容			
③　事業活動における取り組みを促進します				
事業活動における省エネの促進のための情報提供	◆ 東京都や国による事業者向け支援事業の紹介を、他部署とも連携して、パンフレット配布やホームページを通じて行いました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
まちだエコ宣言制度の推進	◆ 「町田市環境白書*2021」において、まちだエコ宣言登録事業者の取り組み紹介を行いました。 ◆ イベント出展時などに、まちだエコ宣言制度及び参加事業者の環境配慮活動を PR しました。 ◆ 国や都の補助制度、環境イベントの案内など、事業者へのメール配信を行いました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
商店街街路灯の LED*化推進	◆ 市内商店街街路灯の LED 化を推進するため、商店街に対し制度の周知を図りました。2021 年度末現在、街路灯を有している 18 商店街の内、16 商店街が LED 化しています。			
	関係課	産業政策課	評価	○
事業活動における再生可能エネルギー*の導入、省エネ促進のための融資に係る利子の一部補助	◆ 町田市中小企業融資制度の「環境改善整備資金」について、取扱金融機関や商工会議所などへパンフレットの配布や、市ホームページへの掲載により、周知を行いました。			
	関係課	産業政策課	評価	○

（3）地球温暖化*防止に貢献するまちづくりを進めます

取り組み項目	2021 年度実施内容			
①　町田市全体で取り組む、地球温暖化防止行動を進めます				
→重点事業３（歩道の透水性舗装*の整備）　P34 参照				
町田市のエネルギー利用の現状や、地球温暖化に関する学習機会の提供	◆ 小学校での出前授業や中学生向け環境講座を開催し、地球温暖化に関する学習機会を提供しました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
ライトダウン等節電意識向上のためのキャンペーンの実施	◆ サステナブル*なまちだキャンペーン期間を設定し、環境講演会を開催するなど普及啓発を行いました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
②　自動車利用を控え、公共交通利用を進めます				
→重点事業４（路線バス利用環境整備）　P35 参照				
地域コミュニティバス等の運行	◆ 相原地区で地域協議会や福祉施設等が協働して実施する支え合い交通の立ち上げに向けて検討を進め、運行手法を決定しました。			
	関係課	交通事業推進課	評価	○
市が開催するイベント時の公共交通利用の推進	◆ みどりのカーテン*事業や講演会などのイベント開催時には、公共交通機関利用を周知しました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○

<table>
<tr><th>取り組み項目</th><th colspan="4">2021 年度実施内容</th></tr>
<tr><td colspan="5">③　低公害車*の普及促進等を図ります</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業５（水素ステーション*の誘致）　P35 参照</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業６（エコドライブ*の周知、普及・啓発の実施）　P35 参照</td></tr>
<tr><td rowspan="2">次世代自動車等の低公害車の普及促進</td><td colspan="4">◆　次世代自動車に関する講演会で、燃料電池*車、電気自動車*の展示や講演を通して、次世代自動車の普及啓発を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境・自然共生課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">低公害車［天然ガス自動車・ハイブリッド車・電気自動車等］の公用車としての導入検討・実施</td><td colspan="4">◆　燃費効率の良い公用車を２台導入しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>市有財産活用課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="5">④　自転車利用環境の整備を進めます</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業 22（自転車利用環境の整備）　P40 参照</td></tr>
<tr><td rowspan="2">自転車駐車場の整備</td><td colspan="4">◆　自転車をシェアして利用できるシェアサイクルについては、社会実験から本格実施に移行しました。決済手段の多様化や他自治体との乗り入れができるようになり、利便性が向上しました。
◆　公営駐輪場利用希望者の多い南町田地域においては、駐輪場シェアサービスを利用して、42 台駐輪場を整備しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>道路管理課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="4">市職員の近隣移動時の自転車利用の推進</td><td colspan="4">◆　車両を管理している課と連携し、電動アシスト自転車*の PR を行うなど、自転車利用促進を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境・自然共生課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="4">◆　近隣移動時に公用車を利用する職員に対して、自転車利用をするよう声掛けをしました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>市有財産活用課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="5">⑤　町田の農産物の地産地消を推進します</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学校給食での地場産農産物の利用推進</td><td colspan="4">◆　市内小学校に町田産農産物を納品した農業者に対し、補助を行うことで、地産地消を推進しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>農業振興課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">まち☆ベジマップ（農産物直売所マップ）、まち☆ベジグルメ店などの配布による地産地消ＰＲ</td><td colspan="4">◆　「まち☆ベジ BOOK～大地のごちそう～」をイベント等で配布しました。また、WEB 上で電子ブックとして閲覧できるようにし、地産地消を推進しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>農業振興課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
</table>

（4）二酸化炭素*の吸収源*として、みどりの確保を推進します

<table>
<tr><th>取り組み項目</th><th colspan="4">2021 年度実施内容</th></tr>
<tr><td colspan="5">①　二酸化炭素吸収源を維持するため、緑地*を保全します</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業 7（特別緑地保全地区等の指定拡大）　P35 参照</td></tr>
<tr><td rowspan="2">市内緑地の適正な維持管理</td><td colspan="4">◆　市内緑地を適正に管理しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>公園緑地課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">街路樹の適正な維持管理</td><td colspan="4">◆　枯損等で欠損した植樹桝等に、計 508 株の低木を植栽し、連続した緑の確保を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>道路維持課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="5">②　二酸化炭素吸収量の増加を図るため、緑化を推進します</td></tr>
<tr><td rowspan="4">緑化推進に関連した対策の検討</td><td colspan="4">◆　みどりのカーテン*事業により、51 の公共施設へのゴーヤ苗配布、市内団体・施設への 2,530 のゴーヤ苗配布を通して、市街地での緑化推進を進めました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境・自然共生課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="4">◆　他の施策を優先して取り組むため、2021 年度は取り組みを予定しませんでした。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境政策課</td><td>評価</td><td>－</td></tr>
</table>

基本目標２　自然環境と歴史的文化的環境*の保全
～水とみどりと生き物を守り育むまちづくり～

（１）みどりを守り、増やし、育て、活かす取り組みを進めます

取り組み項目	2021 年度実施内容			
①　緑地*の現状を把握し、公表します				
市内公園緑地等の調査の実施	◆　市内公園緑地等の調査及び取りまとめを行いました。			
	関係課	公園緑地課	評価	○
市域全体に対する緑地の割合の把握と公表	◆　都市づくりのマスタープラン*の作成の中で実施しました。			
	関係課	公園緑地課	評価	○
②　みどりの保全を進めます				
→重点事業８（都市計画公園の用地取得・整備）　P36 参照				
街路樹の適正な維持管理	◆　街路樹の定期管理により、適切な大きさと枝葉量を保ちました。			
	関係課	道路維持課	評価	○
③　身近なみどりを増やします				
街区公園の整備	◆　取り組みは予定しませんでした。			
	関係課	公園緑地課	評価	―
民間の施設における緑化の制度や基準［緑化基準等］の導入検討	◆　取り組みは予定しませんでした。			
	関係課	公園緑地課	評価	―
市庁舎の屋上緑化*・壁面緑化	◆　新型コロナウイルス感染症拡大の影響でボランティア活動は中止しましたが、夏場の水まきは学生サポーター、その他維持管理は支援事業者が行いました。			
	関係課	市有財産活用課	評価	△
みどりのカーテン*等の積極的な導入	◆　みどりのカーテンに取り組んだ公共施設は 51 施設あり、市内団体・施設向けにはゴーヤの苗を 2,530 苗配布しました。事業を推進し、市街地での緑化推進を進めました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
④　市民協働による緑地の保全、維持管理を進めます				
公園や施設等の緑について、公益的活動団体による維持管理の運用支援	◆　６団体の新規登録がありましたが、一方で７団体の登録削除がありましたので、総数としては１団体減少しました。			
	関係課	公園緑地課	評価	△
伐採木、伐採竹の製品化等による利用促進	◆　子ども向け里山*の資源を利用した環境学習*を実施しました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
⑤　緑地を保全しながら活用し、ふれあいの場を確保します				
自然観察会の開催、里山整備活動を体験できる場の提供	◆　忠生公園自然観察センター、かしの木山自然公園において四季おりおりの植物、昆虫、野鳥などを題材とした観察会を開催しました。			
	関係課	公園緑地課	評価	○
	◆　11 月に鶴見川源流保水の森において「ヤブカンゾウの苗植え体験」を実施しました。 ◆　NPO 法人主催による植樹会や自然環境学習会を実施しました。			
	関係課	農業振興課	評価	○

（2）水辺の保全･活用と水循環の健全化を進めます

<table>
<tr><th>取り組み項目</th><th colspan="4">2021 年度実施内容</th></tr>
<tr><td colspan="5">① 水辺環境を保全します</td></tr>
<tr><td rowspan="2">アダプト事業による高ヶ坂松葉調整池の維持管理作業の支援</td><td colspan="4">◆ 樹木の剪定や調整池の浚渫*を通じ、支援活動を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>下水道管理課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="5">② 湧水地の保全、地下水保全のため、水源涵養域の保全、雨水の浸透を図ります</td></tr>
<tr><td rowspan="2">鶴見川・境川・恩田川等の水源涵養域にある樹林地等の保全</td><td colspan="4">◆ 取り組みは予定しませんでした。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>公園緑地課</td><td>評価</td><td>－</td></tr>
<tr><td rowspan="2">道路の新設や改良工事における、歩道部の透水性舗装*の実施</td><td colspan="4">◆ 透水性舗装を実施しました。実績値：804 ㎡</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>道路整備課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">宅地開発・中高層建築物の雨水貯留施設設置の指導及び個人住宅の雨水浸透設備設置補助事業の普及促進</td><td colspan="4">◆ 雨水貯留施設について、宅地開発に対し１件、中高層建築物に対し２件の指導を行いました。
◆ 雨水浸透設備設置補助事業について８件の補助を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>下水道管理課</td><td>評価</td><td>◎</td></tr>
<tr><td rowspan="2">宅地開発業者に対する雨水浸透施設設置の指導</td><td colspan="4">◆ 70 件の宅地開発事業に対して、雨水浸透施設設置の指導をしました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>土地利用調整課</td><td>評価</td><td>◎</td></tr>
<tr><td rowspan="2">東京都環境確保条例に基づく地下水の揚水量の把握、必要に応じた地下水利用者への指導</td><td colspan="4">◆ 全施設 124 件に対し報告するよう指導をし、85%の事業場から報告書が提出されました。未報告事業場に対しても、報告するよう引き続き指導します。
◆ 設備の更新等があった際には適切な届出を提出するよう指導しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境保全課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="4">湧水調査の継続、湧水地の保全</td><td colspan="4">◆ ホームページで市内湧水２か所の紹介を追加しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境・自然共生課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="4">◆ 他の施策を優先して取り組むため、2021 年度は取り組みを予定しませんでした。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境政策課</td><td>評価</td><td>－</td></tr>
<tr><td rowspan="2">市街化調整区域における特定土地利用行為に関する水循環の健全化</td><td colspan="4">◆ 2021 年度は、市街化調整区域内の特定土地利用行為に関する届出はありませんでした。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>土地利用調整課</td><td>評価</td><td>－</td></tr>
<tr><td colspan="5">③ 町田の水辺の魅力を発信します</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業９（水辺の魅力の発信） P36 参照</td></tr>
</table>

（3）生物多様性*の保全を進めます

取り組み項目	2021 年度実施内容			
① 生物多様性に関する情報を発信します				
→重点事業 10（生物多様性情報拠点機能の構築・充実） P37 参照				
生物多様性の確保や外来生物*対策に関する市の方針、取り組み状況の発信、啓発活動の実施	◆ ホームページの生物多様性コンテンツの公開を継続しました。 ◆ アプリを使った情報収集とホームページでの情報発信を行いました。 ◆ 「生きもの探しマップ」の配布を実施しました。 ◆ アライグマ・ハクビシン捕獲状況のホームページでの発信を実施しました。 ◆ 市内５か所に設置の生きもの情報コーナーを使った情報発信を行いました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
自然観察会、学習会等の開催	◆ 忠生公園自然観察センター、かしの木山自然公園において四季おりおりの植物、昆虫、野鳥などを題材とした観察会を開催しました。			
	関係課	公園緑地課	評価	○
	◆ 11 月に鶴見川源流保水の森において「ヤブカンゾウの苗植え体験」を実施しました。 ◆ NPO 法人主催による植樹会や自然環境学習*会を実施しました。			
	関係課	農業振興課	評価	○
② 市内の生物の生育・生息状況を把握します				
市民協働による生きもの調査の実施	◆ アプリにより生きものの情報収集を行いました。（1,496 件） ◆ アプリを利用したキャンペーンを企画しました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
③ 生物多様性保全の取り組みを推進します				
学校におけるビオトープ*の創出、活用	◆ 虫やメダカなどの水辺の生きものの観察・飼育を行い、学習の中で積極的に活かしました。			
	関係課	指導課	評価	○
熱回収施設等におけるビオトープの創出	◆ ビオトープ創出のために工事着手前に移設した希少動植物の保護状況を確認し、手入れを行いました。			
	関係課	循環型施設整備課	評価	○
環境保全団体との協働による、生物の保全推進	◆ 町田生きもの共生フォーラムを開催し、団体の活動報告等の場を提供しました。 ◆ 町田市ホームページや市内５か所に設置の生きもの情報コーナー、イベントなどを活用した情報発信をしました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
	◆ 取り組みは予定しませんでした。			
	関係課	公園緑地課	評価	―

取り組み項目	2021 年度実施内容			
ＮＰＯ団体との協働による、貴重な生物の保全促進	◆ 鶴見川源流保水の森及び奈良ばい谷戸*において NPO 法人と協定を締結し、里山*環境の保全や希少種モニタリング等を実施しました。			
	関係課	農業振興課	評価	○
ビオトープ*作庭イベントの開催	◆ 市立小学校、3校でビオトープを活用した出前授業を実施しました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
④ 外来生物*対策を進めます				
生態系や農業生産に被害を及ぼす外来生物の防除	◆ 増加傾向にある有害鳥獣の捕獲・駆除の委託契約を行い、被害の減少を図りました。 ◆ 電気柵を用いた防除を試行しました。			
	関係課	農業振興課	評価	○
外来生物の適正な飼育・管理の普及啓発	◆ アライグマ・ハクビシン防除事業の継続と自治会への事業周知を実施しました。新たに警察、保健所と連携して事業を実施しました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○

（4）谷戸の環境と農地・農業を守ります

取り組み項目	2021 年度実施内容			
① 谷戸の環境を保全し、活用します				
→重点事業 11（北部丘陵の整備） P37 参照				
樹林地の管理による里山の適正な更新	◆ 取り組みは予定しませんでした。			
	関係課	公園緑地課	評価	―
東京都への緑地里山保全地域指定の要請	◆ 三輪緑地について、緑地里山保全地域指定の要請を都へ行いました。			
	関係課	公園緑地課	評価	○
市民を対象とした自然環境学習*会による谷戸環境の再生管理	◆ 取り組みは予定しませんでした。			
	関係課	公園緑地課	評価	―
自然環境学習会や市民協働による谷戸環境の再生管理	◆ 奈良ばい谷戸において、地域の伝統農法による谷戸環境の再生や散策路の管理を行いました。			
	関係課	農業振興課	評価	○

<table>
<tr><th>取り組み項目</th><th colspan="4">2021 年度実施内容</th></tr>
<tr><td colspan="5">②　多面的機能を有する農地を保全するため、農業支援を進めます</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業 12（遊休農地のあっせん）　P38 参照</td></tr>
<tr><td rowspan="2">農産物直売所の開設支援</td><td colspan="4">◆　「まち☆ベジ BOOK～大地のごちそう～」をイベント等で配布しました。また、WEB 上で電子ブックとして閲覧できるようにし、農産物直売所情報等を市民に PR しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>農業振興課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">市街化調整地域の耕作放棄地の解消</td><td colspan="4">◆　2022 年１月にバンク公開を行い、新規農地（再遊休化農地含む）の貸借が４件成立しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>農業振興課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">援農ボランティアの育成を行う市内ＮＰＯ法人に対する事業支援</td><td colspan="4">◆　援農ボランティアを育成する団体に、育成に係る経費に対して補助金を交付しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>農業振興課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">農業研修事業の実施</td><td colspan="4">◆　第 11 期生９名が、２年間の農業研修を修了しました。修了生全員が農業に携わるための進路を希望しています。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>農業振興課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="5">③　環境保全型農業に取り組む農業者の育成を進めます</td></tr>
<tr><td rowspan="2">環境保全型農業に取り組む農業者の支援・拡大</td><td colspan="4">◆　エコ農産物認証取得者及びエコファーマー*に対する堆肥流通促進事業補助金を交付しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>農業振興課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="5">④　市民が農業とふれあえる機会を提供します</td></tr>
<tr><td rowspan="2">市民農園*、体験農園の開設・運営支援</td><td colspan="4">◆　体験農園について、利用者募集の広報等の支援を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>農業振興課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="4">農業体験機会の提供</td><td colspan="4">◆　農の魅力を伝えるため、野菜の収穫や農機具体験、料理教室等の農に触れ合えるイベントを開催しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>農業振興課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="4">◆　小学生低学年を中心に野菜作りなどの体験活動を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>指導課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">米作り体験農業の実施</td><td colspan="4">◆　14 組 33 名の市民に、田植え、草取り、稲刈りの体験を実施しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>農業委員会</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
</table>

取り組み項目	2021 年度実施内容			
⑤　町田の農産物の地産地消を進めます【再掲（１-（３）-⑤)】				
学校給食での地場産農産物の利用推進	◆ 市内小学校に町田産農産物を納品した農業者に補助を行い、給食利用を推進しました。			
	関係課	農業振興課	評価	○
まち☆ベジマップ（農産物直売所マップ）、まち☆ベジグルメ店などの配布による地産地消ＰＲ	◆ 「まち☆ベジ BOOK～大地のごちそう～」をイベント等で配布しました。また、WEB 上で電子ブックとして閲覧できるようにし、地産地消を推進しました。			
	関係課	農業振興課	評価	○

（５）歴史的文化的環境*を守ります

取り組み項目	2021 年度実施内容			
①　歴史的文化的環境を保全します				
国・都・市指定史跡・有形文化財の整備事業の実施	◆ 2021 年度は、整備事業を実施しませんでした。			
	関係課	生涯学習総務課	評価	×
文化財保護の一環として国・都・市指定史跡・有形文化財の広報活動の実施	◆ 市庁舎イベントスタジオ等での出張展示や江戸東京博物館への考古資料の貸出などを実施しました。			
	関係課	生涯学習総務課	評価	○
②　自然や歴史・文化とのふれあいを進めます				
→重点事業 13（観光交流拠点を活用したイベントの実施）　P38 参照				
フットパス*の普及促進	◆ 「小野路桜ガイドウォーク」「春の里山*野草観察会」「秋のフットパスガイドウォーク」「秋の小野路歴史ガイドウォーク」「小野路冬の里山野鳥観察会」「北部丘陵の歴史&自然を学ぶガイドウォークツアー」「小野路桜ガイドウォーク」の７件のイベントを実施しました。 ◆ 町田市観光コンベンション協会の主催で、「原町田七福神めぐりガイドウォークツアー」「恩田川のさくらをゆっくりたのしむガイドウォークツアー」「まちなかさくらさんぽ」を実施しました。 ◆ 市と NPO 法人みどりのゆびの共催で、「親子で楽しむ春さんぽ×フットパス」を新たに実施しました。			
	関係課	観光まちづくり課	評価	○
自然観察会の開催	◆ 忠生公園自然観察センター、かしの木山自然公園において、四季おりおりの植物、昆虫、野鳥などを題材とした観察会を開催しました。			
	関係課	公園緑地課	評価	○

基本目標３	持続可能*な循環型社会*の構築 ～ごみを減らし資源を有効活用するまちづくり～

（１）ごみの減量、資源化に対する意識の向上を図り、取り組みを促します

取り組み項目	2021 年度実施内容
①　３Ｒについて普及啓発を進め、排出抑制を促します	
2020 年度計画期間終了	
②　ごみの減量、分別排出の徹底に関する市民の学習の機会を提供します	
2020 年度計画期間終了	
③　市民・市民団体・事業者との協働によるごみ減量の啓発活動を進めます	
2020 年度計画期間終了	

（２）ごみの発生抑制*、再使用を進めます

取り組み項目	2021 年度実施内容
①　家庭におけるごみの減量・発生抑制を促進します	
2020 年度計画期間終了	
②　事業系ごみの減量を促進します	
2020 年度計画期間終了	
③　市内イベントでのごみの発生抑制の取り組みを推進します	
2020 年度計画期間終了	

（３）ごみの資源化を進めます

取り組み項目	2021 年度実施内容
①　生ごみの資源化を図ります	
2020 年度計画期間終了	
②　プラスチックの資源化を図ります	
2020 年度計画期間終了	
③　生活や社会活動から発生するごみの資源化を図ります	
2020 年度計画期間終了	

（4）ごみの適正な排出･処理を進めます

取り組み項目	2021 年度実施内容			
① ごみ排出ルールの周知徹底等の普及啓発を進め、適正な排出を促します				
2020 年度計画期間終了				
② 適切なごみ収集と運搬の効率化を図ります				
2020 年度計画期間終了				
③ 安全で適切なごみ処理を行います				
2020 年度計画期間終了				
④ 焼却灰等の有効利用を継続します				
清掃工場で発生した焼却灰等のエコセメント化*による資源化	2020 年度計画期間終了			
下水処理場の汚泥焼却灰、沈砂の建設資材等としての再資源化	◆ 下水処理場から発生した汚泥焼却灰、沈砂等産業廃棄物の総量は 973.4ｔで、そのうち 966.1ｔの資源化を行い、資源化率* 99.2%を達成しました。			
	関係課	水再生センター	評価	○
⑤ ごみの資源化施設の整備を進めます				
2020 年度計画期間終了				

（参考） 第 2 次町田市一般廃棄物資源化基本計画アクションプランの実施事業（抜粋）

取り組み項目	2021 年度実施内容	
3R 学習の充実	◆ 各種出前講座については、85 回実施することができました。子ども向け出前講座の内容については、ごみ減量に加えて脱炭素など環境全般に関する内容を加えると共に保護者向けには食品ロス*や雑がみについての啓発をチラシで実施しました。 ◆ イベント出展の際にはできるだけ「3R 公開講座」を導入し、多くの市民にごみ減量の啓発を行うことができました。 ◆ マイボトルキャンペーンを３回実施しました。 ◆ 町田市バイオエネルギーセンターの施設見学会を 61 回実施し、ごみ減量に関する啓発を行いました。	
	関係課	環境政策課、資源循環課
生ごみの発生抑制	◆ フードドライブ*の仕組み構築に向けて、社会福祉協議会、まちだエコライフ推進公社から情報を収集しました。 ◆ 食品ロス削減推進計画について、先行自治体及び近隣市の今後の策定予定について情報収集を行いました。 ◆ 賞味期限・消費期限については、10 月の食品ロス削減月間に「今が食べごろめしあがれキャンペーン」を実施し、リサイクル*推進店 50 店舗のうち２店舗の店頭で来店者に対し啓発をしました。町田市ホームページにも同様のコンテンツを掲載し、ＳＮＳでも配信しました。 ◆ まちだごみ情報紙「ごみナクナーレ」に食品ロスの記事を掲載しました。 ◆ 家庭用生ごみ処理機等購入補助制度を、ごみ減量サポーターを通じて町内会・自治会に周知しました。結果、2021 年度の累計目標 1,200 台を上回る、1,278 台の補助を実施しました。	
	関係課	環境政策課、 3R 推進課

取り組み項目	2021 年度実施内容
プラスチックごみの発生抑制	◆ 以下の方法で使い捨てプラスチックごみの減量について情報発信をしました。 － まちだごみ情報紙「ごみナクナーレ」での特集の掲載 － 町田市ホームページでの新規コンテンツ掲載 － SNS での発信 － 市立中央図書館での特集コーナーの展開 － 新規市民向け講座開始　など ◆ マイボトル OK 店の周知のため、ガイドブックの配布などを実施しました。また、麻布大学と協働して、「Future Park Lab 2021 Autumn」でマイボトル OK 店を PR しました。
	関係課：3R 推進課
プラスチックごみの資源化の推進	◆ 容器包装プラスチック用指定収集袋を、容器包装プラスチックの分別を案内するデザインに変更しました。 ◆ 「ごみナクナーレ」でプラスチックごみを特集しました。市民の方から「分別をしようと思いました」などの意見をいただきました。 ◆ 子どもを対象とした「プラスチック３Ｒ講座」を開催し、容器包装プラスチックも含めたプラスチックごみの減量の必要性について学んでいただきました。 ◆ 普及啓発の結果、容器包装プラスチック分別協力率は、2021 年度の目標 27%を上回る、37%でした。
	関係課：3R 推進課
リデュース*・リユース*の推進	◆ Twitter・Instagram ともに 86 回の投稿を行い、「ごみ減量アイディア」の PR や季節の話題に合わせたごみ発生抑制に係る情報提供などを実施できました。 ◆ YouTube「さんあーるチャンネル」で 18 回の配信を行い、町田市や市民、事業者のごみ発生抑制の取り組みをわかりやすく市民に発信しました。 ◆ 子ども用リユース品事業は、回収会を５回、配布会を５回実施しました。まちだエコライフ推進公社のフリーマーケットを３回支援しました。 ◆ まちエコショップがテレビ取材を受け、粗大ごみ再生品の PR ができました。
	関係課：３Ｒ推進課
適正排出に向けた取組の推進	◆ 大規模事業所に対して、60 件の電話指導を行いました。 ◆ 新任廃棄物管理責任者向けの講習会は 1 回開催しましたが、まん延防止等重点措置のため書面開催とし、参加申込者に対して資料を送付しました。 ◆ 事業系廃棄物適正処理ルールブックを改訂・作成しました。 ◆ 2022 年２月から新工場での内容物検査を新体制で開始し、34 件の大事業所に指導を実施しました。 ◆ 許可業者の講習会は 11 月に書面開催で実施しました。
	関係課：3R 推進課、資源循環課

取り組み項目	2021 年度実施内容	
環境に配慮した新しいごみ焼却施設等の整備・運営	◆ 新しいごみ焼却施設（町田市バイオエネルギーセンター内）は、2021 年7月から 12 月まで試運転を行い、2022 年1月から本格稼働を開始しました。 ◆ 新しいごみ焼却施設の運転状況を、継続的にモニタリングし、指標としている発電効率と小型家電の選別制度で 2021 年度の目標を達成しました。	
	関係課	循環型施設整備課
資源化の拡大	◆ 紙おむつ等の資源化について、先行自治体の調査研究に加えて、東京都の公募事業である「使用済み紙おむつのリサイクル*推進に向けた実証事業」を実施しました。実証事業の結果から、紙おむつリサイクル導入に関する現状の課題を整理しました。 ◆ 落ち葉のたい肥化について、剪定枝資源化センターで実験を行いました。少量の落ち葉であれば、剪定枝と合わせてたい肥化が可能であることを確認できました。	
	関係課	環境政策課、資源循環課、３Ｒ推進課
災害時等のごみ処理に関する計画の見直し	◆ 町田市バイオエネルギーセンターの廃棄物処理量や運営委託事業者との連携を踏まえて、災害廃棄物処理計画、事業継続計画の見直しを行いました。 ◆ 災害廃棄物の仮置場候補地の現地調査を行い、災害廃棄物の円滑な排出、処理ができるような仮置場レイアウトについて検討しました。	
	関係課	環境政策課

基本目標４　良好な生活環境の創造
～安全で快適な暮らしを実現するまちづくり～

（１）大気汚染の防止に努めます

取り組み項目	2021 年度実施内容			
①　大気の汚染状況を監視し、市民へ公表します				
市内の大気環境の把握［常時監視（都）、沿道大気調査（市）］	◆ 主要幹線道路交差点等における大気調査を 12 月に４地点で行いました。 ◆ ダイオキシン類*等分析調査を１月に２地点で行いました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
大気調査結果や大気汚染情報等の収集及び周知・提供	◆ 2020 年度に実施した大気調査結果を５月にホームページで公表しました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
光化学スモッグ*注意報等発令時の周知	◆ 東京都メール配信への登録について、町田市メール配信サービス等にて情報提供を行いました。 ◆ 学校情報・注意報等が発令された際に、すみやかに関係機関へ情報提供を行いました（2021 年度の注意報の発令回数は３件でした）。			
	関係課	環境保全課	評価	○
②　事業活動での大気汚染物質の発生を抑制します				
大気汚染について、工場等を設置する事業者に対する事前指導及び違反事業者への指導	◆ 工場等設置時に届出がある場合は、届出内容を確認し、必要に応じて事業者に指導を行いました。違反事業者に対しては、現地確認し、改善の指導をしました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
野外焼却防止のための事前指導や広報等による啓発	◆ ECO まちだに野焼きに関する記事を掲載し、野外焼却防止を啓発しました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
③　自動車利用を控え、公共交通利用を進めます【再掲（基本目標１－（３）－②）】				
路線バスの利用環境整備	◆ 2021 年度は、バス停留所の利用環境を整備する箇所の調査を行いました。			
	関係課	交通事業推進課	評価	○
地域コミュニティバス等の運行	◆ 相原地区で地域協議会や福祉施設等が協働して実施する支え合い交通の立ち上げに向けて検討を進め、運行手法を決定しました。			
	関係課	交通事業推進課	評価	○
市が開催するイベント時の公共交通利用の推進	◆ みどりのカーテン*事業や講演会などイベント開催時には、公共交通機関利用を周知しました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○

<table>
<tr><th>取り組み項目</th><th colspan="4">2021 年度実施内容</th></tr>
<tr><td colspan="5">④　低公害車*の普及促進等を図ります【再掲（基本目標１－（３）－③）】</td></tr>
<tr><td rowspan="2">次世代自動車等の低公害車の普及促進</td><td colspan="4">◆　燃料電池*自動車の展示をはじめ、電気自動車*などの普及啓発を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境・自然共生課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業５（水素ステーション*の誘致）　P35 参照</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業６（エコドライブ*の周知、普及・啓発の実施）　P35 参照</td></tr>
<tr><td rowspan="2">低公害車[天然ガス自動車・ハイブリッド車・電気自動車等]の公用車としての導入検討・実施</td><td colspan="4">◆　燃費効率の良い公用車を２台導入しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>市有財産活用課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="5">⑤　自転車利用環境の整備を進めます【再掲（基本目標１－（３）－④）】</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業 22（自転車利用環境の整備）　P40 参照</td></tr>
<tr><td rowspan="2">自転車駐車場の整備</td><td colspan="4">◆　自転車をシェアして利用できるシェアサイクル*については、社会実験から本格実施に移行しました。決済手段の多様化や他自治体との乗り入れができるようになり、利便性が向上しました。
◆　公営駐輪場利用希望者の多い南町田地域においては、駐輪場シェアサービス*を利用して、42 台駐輪場を整備しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>道路管理課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="4">市職員の近隣移動時の自転車利用の推進</td><td colspan="4">◆　車両を管理している課と連携し、電動アシスト自転車*の PR を行うなど、自転車利用促進を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境・自然共生課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="4">◆　近隣移動時に公用車を利用する職員に対して、自転車利用をするよう声掛けをしました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>市有財産活用課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
</table>

（2）良好な水質の確保に努めます

取り組み項目	2021 年度実施内容			
① 汚水管の整備と合併処理浄化槽の普及による適正な汚水処理対策を進めます				
→重点事業 23（下水道未整備箇所の汚水管整備の推進） P40 参照				
② 河川へ放流する下水処理水の水質向上を図ります				
→重点事業 24（下水処理水の水質向上） P40 参照				
③ 水質汚濁物質の排出抑制のため、市民・事業者への働きかけを推進します				
水質汚濁について、河川等へ直接排水を行う事業者に対する事前指導及び違反事業者への指導	◆ 公共用水域に直接汚水を排水している 29 事業場に対し、排水の水質検査を実施しました。基準の超過がみられたときは、原因究明及び対策の指導をしました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
下水道法に基づく、下水道に排水を行う事業者への調査や指導の実施	◆ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、3 件の排水検査を中止したため、2021 年度は延べ 39 件の水質検査を実施しました。検査結果については、すべて規制基準に適合していました。			
	関係課	水再生センター	評価	△
特定施設未届事業場の発見と、届出の指導の実施	◆ 環境保全課と情報を共有するとともに、特定事業場未届事業場の発見と特定施設の届出指導を行いました。			
	関係課	下水道管理課	評価	○
	◆ 下水道部に提出されている事業場の届出状況や住宅地図の情報などを確認し、未届であることが発覚した場合には届出指導を行いました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
規制対象外事業者へのグリース阻集器等の管理に関する啓発	◆ ホームページ等を利用し、排水設備の適正管理の啓発活動を行いました。 ◆ また市内飲食店 66 店舗に対して、グリース阻集器の維持管理について啓発・指導を行いました。			
	関係課	下水道管理課	評価	○
地下水汚染について、工場等を設置する事業者に対する事前指導及び違反事業者への指導	◆ 新規事業者からの届出時に有害物質使用による構造基準の遵守義務や定期点検の実施義務を指導しました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
土壌や地下水汚染の防止のため、農薬や施肥の適正量の利用及び低減に向けた啓発の実施	◆ エコ農産物認証取得者およびエコファーマー*に対して、補助率を上げて堆肥流通促進事業補助金を交付しました。 ※基本目標2-（4）-③と同内容			
	関係課	農業振興課	評価	○
下水接続の普及促進	◆ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、引き続き郵送にて普及活動を行いました。			
	関係課	下水道整備課	評価	○

取り組み項目	2021 年度実施内容			
河川の水質事故防止のための広報等による啓発	◆ 公共用水域に排水している事業場に対し、処理施設の維持管理などについて注意喚起をするための文書を送付しました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
下水道の正しい使い方の指導	◆ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるイベントの中止等により、啓発活動は行えませんでした。			
	関係課	下水道管理課	評価	×
下水処理場への市民等の施設見学受け入れ	◆ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、施設見学が困難な期間がありましたが、感染対策を講じることで施設見学を再開することができました。			
	関係課	水再生センター	評価	○
④ 市内の主要河川等において、定期的な水質調査を実施します				
主要河川である鶴見川、境川、恩田川等の河川調査の実施とホームページ等での調査結果の公表	◆ 河川調査は予定通り月１回実施しました。調査結果はホームページで公表しました。			
	関係課	環境保全課	評価	○

（3） 誰もが安心して快適に暮らせる環境の実現を図ります

取り組み項目	2021 年度実施内容			
① 有害化学物質*等の適正管理・処理の指導を進めます				
→重点事業 25（有害化学物質の適正管理・処理の指導） P41 参照				
事業者が自ら化学物質の適正な管理を行えるよう届出の指導	◆ 適正管理化学物質取扱事業者に対して、化学物質使用量報告書の提出および化学物質管理方法書の作成を指導しました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
既存建物の解体時におけるアスベスト使用調査・届出・適正処理の指導	◆ アスベスト使用建築物の解体等工事では、大気汚染防止法にかかる事前相談や届出について適切に指導しました。 ◆ 建築開発審査課と協力しながら現場パトロールを実施し、看板の掲示など法令に基づく指導を行いました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
	◆ 建設リサイクル*法の届出時における調査・関係法令の手続きにかかる確認・指導を実施し、環境保全課と協力しながら、現場調査による適正処理の確認を行いました。			
	関係課	建築開発審査課	評価	○

<table>
<tr><th>取り組み項目</th><th colspan="4">2021 年度実施内容</th></tr>
<tr><td colspan="5">② 悪臭の発生防止に努めます</td></tr>
<tr><td rowspan="2">悪臭について、工場等を設置する事業者に対する事前指導及び、悪臭を発生させた事業者への指導</td><td colspan="4">◆ 工場設置認可申請等を受ける際には、あらかじめ悪臭が発生しない作業工程や設備の導入をするよう指導しました。
◆ また、悪臭を発生させている事業所等に対しては、再発防止対策を講ずるよう指導しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境保全課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td>清掃工場における、臭気測定の実施及び設備の適正管理による臭気の発生抑制対策の実施</td><td colspan="4">2020 年度計画期間終了</td></tr>
<tr><td rowspan="2">農業者に対する畜舎清掃や畜糞の適正処理方法、施肥の適正な使用方法の周知等、臭気発生抑制の指導</td><td colspan="4">◆ 畜舎の衛生管理に必要な経費に対する補助を行いました。
◆ また、関係機関と協力しながら施設の適切な使用について意見交換を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>農業振興課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="5">③ 自動車や、事業活動による騒音・振動問題への取り組みを進めます</td></tr>
<tr><td rowspan="2">主要幹線道路における自動車騒音調査の実施</td><td colspan="4">◆ 自動車騒音常時監視・面的評価*については８か所委託にて実施しました。
◆ 市内幹線道路の自動車騒音測定（要請限度*）についても３か所直営にて実施しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境保全課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">騒音・振動について、工場等を設置する事業者や工事を行う事業者に対する事前指導及び違反事業者への指導</td><td colspan="4">◆ 工場設置認可申請等や事前協議（2021 年度 109 件）、特定建設作業実施届（2021 年度 156 件）を受ける際には、騒音・振動の発生に注意し、近隣へ配慮するよう指導しました。
◆ また、騒音・振動を発生させている事業所等に対しては、再発防止対策を講ずるよう指導しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境保全課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="5">④ 航空機騒音の軽減のための取り組みを進めます</td></tr>
<tr><td rowspan="2">国及び米軍に対し、NLP*や早朝・夜間・土日祝日の飛行の中止・制限等を要請</td><td colspan="4">◆ 国及び米軍に対し、空母艦載機着陸訓練を硫黄島で全面実施すること、恒常的訓練施設を確保すること、厚木基地の運用、騒音状況等についての情報提供を行うことを厚木基地騒音対策協議会で要請しました。
◆ 米軍に対し、厚木飛行場周辺における航空機騒音防止対策の推進について東京都と共同で要請しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>企画政策課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">航空機騒音の常時測定［市内５箇所］と測定結果の広報</td><td colspan="4">◆ 航空機騒音常時測定（市内５か所）を引き続き実施しました。
◆ 航空機騒音について、市が測定した結果を広報やホームページで公表し、航空機騒音による苦情件数とともに速やかに関係機関に報告しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境保全課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
</table>

取り組み項目	2021 年度実施内容			
⑤　その他の問題の対策を考え、安心で快適な環境の実現を図っていきます				
建築物等を建設する事業者に対する電波障害*の事前調査や対策の指導	◆　中高層建築物を建築する際の事前協議において、必要によって、テレビの受信障害調査の実施、報告書の提出を指導しました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
電波障害及び受信障害の相談、情報提供	◆　テレビ受信障害調査報告書に基づいた障害予測地域の情報提供を行いました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
事業者に対する屋外照明、駐車場での車両照明等の配慮など光害*未然防止の指導	◆　工場等設置届出時及び中高層建築物を建築する際の事前協議、大規模小売店舗立地法に伴う事前協議において、屋外照明や車両の灯火による光害防止対策を講ずるよう指導しました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
街路灯への遮光板の取り付け	◆　市民要望により遮光板を２か所取り付けました。			
	関係課	道路維持課	評価	○
監視・指導による土砂の不法投棄の防止と早期発見	◆　パトロールを強化し早期発見に努めました。			
	関係課	建築開発審査課	評価	○
近隣騒音などのトラブル防止のためのマナー啓発	◆　生活騒音についての啓発記事をホームページ及び環境広報紙「ECO まちだ」に掲載しました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
市民の生活環境の保全のための空き家対策の推進	◆　管理不全空家の所有者に対し、文書による意識啓発や、現地調査に基づく情報提供を実施しました。結果、管理不全空家を 53 件改善できました。			
	関係課	住宅課	評価	○

（4）美しいまち並みづくりを進めます

取り組み項目	2021 年度実施内容			
①　地域が主体となった良好な景観づくりを進めます				
→重点事業 26（生活風景宣言等による良好な景観づくり）　P41 参照				
景観づくりの基準となるガイドラインの整備	◆　2017 年度に達成済みです。			
	関係課	地区街づくり課	評価	―
景観づくりセミナーの実施	◆　新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、セミナー等のイベント開催を見送りましたが、相模原市と共催し、両市の図書館で景観特集コーナーを設け、景観づくりに関する情報発信を行いました。			
	関係課	地区街づくり課	評価	○

取り組み項目	2021 年度実施内容			
景観づくり市民サポーターによる啓発活動の実施	◆ 2016 年度に終了しました。			
	関係課	地区街づくり課	評価	―
② 快適な道路環境づくりを進めます				
市内各駅における放置自転車対策の実施	◆ 放置自転車の多い時間帯・場所を重点的に、放置自転車対策を行いました。 ◆ 放置自転車防止の啓発活動として、市内の小中学生を対象に、放置自転車防止啓発ポスターを募集し、いただいたポスターで放置自転車注意看板を作成し、市内各駅に設置しました。			
	関係課	道路管理課	評価	○
学校や地域での自転車や二輪車のマナー啓発	◆ 市立小学校 42 校と、市立中学校６校（１校は荒天の為中止）を対象に、「自転車教室」を開催しました。 ◆ ４月に「二輪車安全運転教室」を開催しました。 ◆ ７月、10 月、２月に市内都立高校の通学路で自転車の安全利用を呼びかけました。 ◆ 12 月に金井町内会と協働して自転車の安全利用を呼びかけました。 ◆ １月に自転車に関する講話及び実技を行う「ママチャリ講座」を開催しました。 ◆ 警察と協力して、「自転車安全運転チェックテスト」を作成しました。交通安全教室参加者等にテストを解答していただき、自転車の交通ルールやマナーの理解度を確認しました。			
	関係課	市民生活安全課	評価	◎
都市計画道路、市街地道路での無電柱化工事の実施	◆ 町田 853（原町田中央通り）電共予備設計、町田 623 電共修正設計・道路詳細設計を行いました。			
	関係課	道路整備課	評価	○
市民ボランティア団体による道路の美化活動の推進［アダプト・ア・ロード事業］	◆ 新たに６団体の登録・活動支援、既存団体の活動 PR を行いました。 ◆ 道路に愛着を持ち、市民ボランティア団体が増えるように、「道路愛護運動みちピカ町田」を PR する活動を行いました。			
	関係課	道路管理課	評価	○
③ ごみの不法投棄、ポイ捨ての防止に努めます				
統一美化キャンペーンのＰＲ	◆ 2021 年度のごみゼロデー美化推進キャンペーンの実施は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止しました。しかしながら、広報やホームページ、特に自治会や町内会にはポスターも送り、PR 活動を行いました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
美化推進重点区域（あきかん、吸い殻等のポイ捨て防止区域）の指定及び運用	◆ 新たな美化推進重点区域の指定について、南町田グランベリーパーク駅、多摩境駅、玉川学園前駅の周辺の自治会や町内会等の方々と話し合いを行いました。そのうち、多摩境駅周辺については区域指定の合意が得られ、2022 年４月に指定します。			
	関係課	環境保全課	評価	◎

<table>
<tr><th>取り組み項目</th><th colspan="4">2021 年度実施内容</th></tr>
<tr><td rowspan="2">道路等喫煙禁止区域（路上喫煙禁止区域、喫煙スポット）の指定及び運用</td><td colspan="4">◆ 新たな道路等喫煙禁止区域の指定について、南町田グランベリーパーク駅、多摩境駅、玉川学園前駅の周辺の自治会や町内会等の方々と話し合いを行いました。そのうち、多摩境駅周辺については区域指定の合意が得られ、2022 年４月に指定します。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境保全課</td><td>評価</td><td>◎</td></tr>
<tr><td rowspan="2">あき地の所有者への雑草除去指導</td><td colspan="4">◆ 雑草が繁茂しているあき地の所有者（対象者）に対し、雑草除去をお願いする通知を行いました。
◆ 2021 年度については、さらに通知後も雑草除去未実施のあき地について、再通知を行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境保全課</td><td>評価</td><td>◎</td></tr>
<tr><td>不法投棄監視カメラの有効利用及び、パトロールによる再発防止対策の実施</td><td colspan="4">2020 年度計画期間終了</td></tr>
<tr><td>土地所有者等との協働による、不法投棄再発防止対策の検討・実施</td><td colspan="4">2020 年度計画期間終了</td></tr>
</table>

基本目標５　環境に配慮した生活スタイルの定着
～学び・協働で進めるまちづくり～

（１）次世代を担う子どもの環境学習*を進めます

<table>
<tr><th>取り組み項目</th><th colspan="4">2021 年度実施内容</th></tr>
<tr><td colspan="5">①　学校における環境教育*の充実を図ります</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業 27（環境副読本を活用した環境学習の実施）　P42 参照</td></tr>
<tr><td rowspan="2">各教科等における指導、環境学習、農業体験、自然体験の実施</td><td colspan="4">◆　ビオトープ*のある学校においては、整備や学習での利用を予定通り行いました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>指導課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ボランティアコーディネーター等を活用した環境教育の実施</td><td colspan="4">◆　地域人材を活用し、学校が保有する雑木林の管理や、植樹、地域環境の保全活動を行った学校がありました。また校庭の木に巣箱を設置した学校がありました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>指導課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td>出前講座を活用した児童・生徒、保護者への環境教育の実施</td><td colspan="4">2020 年度計画期間終了</td></tr>
<tr><td colspan="5">②　子どもの環境学習・体験学習を進めます</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業 28（子ども向け環境講座のプログラムの企画・実施）　P42 参照</td></tr>
<tr><td rowspan="2">こどもエコクラブ*の設立促進と活動の継続支援</td><td colspan="4">◆　エコクラブ事務局から発送されるチラシを窓口で配布しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境・自然共生課</td><td>評価</td><td>△</td></tr>
<tr><td colspan="5">③　環境教育情報の収集・提供を図ります</td></tr>
<tr><td rowspan="2">出前講座や大学が提供する環境教育の取り組み等、既存の環境教育プログラム情報の収集、提供</td><td colspan="4">◆　小学校向けの出前授業開催について校長会などで周知しました。
◆　中学生向けの環境講座開催の開催情報を中学校へ広く周知しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境・自然共生課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
</table>

（2）市民・事業者の環境学習*・保全活動を推進します

取り組み項目	2021 年度実施内容			
① 市民の環境学習や環境保全活動に参加する機会の充実を図ります				
環境に関する学習機会の提供	◆ まちだ市民大学 HATS 環境学講座を前期は7回予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により 1 回中止になりました。また、後期は8回実施しました。アンケートでは特に屋外での活動に受講生の多くが「満足」と回答していました。講座を通して環境問題への関心を高めることができました。			
	関係課	生涯学習センター	評価	△
	◆ 市民等を対象とした環境をテーマとしたイベントを開催し、環境学習の機会を提供しました。			
	関係課	市民協働推進課	評価	○
	◆ ザリガニ釣りイベント、里山*での環境学習を実施しました。また、市内で見られる生きもののクイズ動画を作成し、町田市ホームページで公開するなど、環境に関する学習機会を提供しました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
ライトダウン等節電意識向上のためのキャンペーンの開催を通じた啓発	◆ サステナブル*なまちだキャンペーン期間を設定し、環境講演会を開催するなど普及啓発を行いました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
まちづくりの検討の場での環境配慮*の視点の啓発	◆ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、セミナー等のイベント開催を見送りましたが、相模原市と共催し、両市の図書館で景観特集コーナーを設け、景観づくりに関する情報発信を行いました。			
	関係課	地区街づくり課	評価	○
生物多様性*にかかわる多様な主体の交流の場づくり	◆ 町田生きもの共生フォーラムを開催しました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
② 事業者の環境配慮への取り組みや環境保全活動を支援します				
中小企業が行う環境に配慮した整備への改修等に必要な資金調達への支援	◆ 町田市中小企業融資制度の「環境改善整備資金」について、取扱金融機関や商工会議所などへパンフレットの配布や、市ホームページへの掲載により、周知を行いました。			
	関係課	産業政策課	評価	○
事業者の環境保全活動の支援	◆ イベントなどにより、まちだエコ宣言制度及び参加事業者の環境配慮活動を PR するほか、事業者へのメール配信を行いました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
	◆ 環境保全活動に取り組む事業者にインタビューを行い、「町田市環境白書*2021」で紹介しました。			
	関係課	環境政策課	評価	○

取り組み項目	2021 年度実施内容			
公益的活動への事業者参加の促進	◆ 事業者団体数は６団体で変化はありませんでしたが、現行登録事業者による活動報告をホームページで特集することにより、それを見た事業者から 2022 年度以降の登録希望の話を複数いただく等、参加促進を図ることができました。			
	関係課	公園緑地課	評価	○
里山*における事業者の環境保全活動の場を提供する仕組みづくり	◆ 2021 年度に「町田市里山環境活用保全計画」を策定し、この計画の将来像「住む人も 訪れる人も 居心地のよい まちだの里山」を実現していくため、重点事業の１つとして「山林と農地の再生と活用」を掲げ、里山で活動をしたい人を受け入れる環境の整備を推進することとしました。			
	関係課	農業振興課	評価	○
③ 環境に配慮した事業者を認定する制度をつくります				
→重点事業 29（まちだエコ宣言制度の推進） P42 参照				

（３）環境学習*・保全活動の基盤づくりや協働の仕組みづくりを進めます

取り組み項目	2021 年度実施内容			
① 環境に関する情報を積極的に発信します				
環境に関する情報の発信	◆ 「ECO まちだ」を年２回発行しました。 ◆ SNS を活用した環境情報の発信を 2021 年度は 122 回実施しました。			
	関係課	環境政策課	評価	○
	◆ イベントなどの機会に、地球温暖化*や生物多様性*についてのパネル展示などを行いました。 ◆ 動画を作成し、町田市ホームページで公開するなど、環境に関する情報発信を行いました。			
	関係課	環境・自然共生課	評価	○
環境に関する出版物を充実させて提供、環境をテーマにした特集コーナーを随時設置	◆ 環境に関する出版物の収集に努め、2021 年度受入合計は 238 冊で、2021 年度末の合計は 6,220 冊となりました。鶴川駅前図書館は、里山や身近な自然に関する資料をまとめた書架「みどりのコーナー」を、中央図書館では、児童コーナーに「小さな自然」と題したコーナーを設置して常設しています。			
	関係課	図書館	評価	○
町田市の環境の状況・取り組み等を、白書・ホームページ等で公表	◆ 2020 年度における環境調査結果や航空機騒音に関するデータ、土壌汚染対策法に関する区域指定等の情報をホームページ等に掲載し公表しました。			
	関係課	環境保全課	評価	○
	◆ 町田市の 2020 年度の環境の状況や取り組みなどを「町田市環境白書*2021」として公表しました。			
	関係課	環境政策課	評価	○

<table>
<tr><th>取り組み項目</th><th colspan="4">2021 年度実施内容</th></tr>
<tr><td rowspan="4">市のイベントにおける環境配慮*の取り組み推進</td><td colspan="4">◆ ハスのんの貸出申請は、2021 年度１件あり、環境配慮の呼びかけを行うために使用しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境政策課</td><td>評価</td><td>△</td></tr>
<tr><td colspan="4">◆ みどりのカーテン*事業や講演会などイベント開催時に、公共交通機関利用を周知しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境・自然共生課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="5">② 市民・事業者の環境保全活動の情報の共有化を図ります</td></tr>
<tr><td colspan="5">→重点事業 30（ホームページの充実による情報集約・発信） P43 参照</td></tr>
<tr><td colspan="5">③ 大学等との連携を進め、環境学習*の機会を創出します</td></tr>
<tr><td rowspan="2">相模原・町田大学地域コンソーシアムや各大学と環境学習に関する取り組みを連携・協働して行うための仕組みづくり</td><td colspan="4">◆ 相模原・町田大学地域コンソーシアムと連携、協働した取り組みとして、生涯学習センターでさがまちカレッジ・夏休みこども体験講座「アンデスのキャラクターをエコバッグにマシン刺繍してみよう！」と題し、小学生向けの講座を実施しました。エコバックの制作を通して手芸・工作の学びとともに、環境学習にも触れる機会となりました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>生涯学習センター</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ECO-TOP インターンの受け入れ</td><td colspan="4">◆ 夏期に２名、冬期に２名の大学生を受け入れ、市の施策や事業体験を通じて環境行政について学習してもらいました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境政策課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="5">④ 環境保全活動の担い手の育成、人材の活用を図ります</td></tr>
<tr><td>ごみ減量サポーターの地域活動支援</td><td colspan="4">2020 年度計画期間終了</td></tr>
<tr><td rowspan="4">環境保全活動団体や環境保全に取り組む市民への支援の検討、実施</td><td colspan="4">◆ 町田生きもの共生フォーラムを開催し、団体の活動報告等の場を提供しました。
◆ ホームページや生きもの情報コーナー等での団体紹介を継続しました。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境・自然共生課</td><td>評価</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="4">◆ 他の施策を優先して取り組むため、2021 年度は取り組みを予定しませんでした。</td></tr>
<tr><td>関係課</td><td>環境政策課</td><td>評価</td><td>－</td></tr>
</table>